

アサヒ跡地に、病院・中央体育館・防災公園等

市が跡地活用でアサヒと合意



すでに報道されている通り、アサヒビール工場跡地の

活用について、市はアサヒグループホールディングと合意したと発表しました。

市は、市立中央病院・中央体育館・共用駐車場・西宮消防署・防災公園の公共施設を整備するとし、その他の用地は、民間開発事業による土地利用が図られます。

用地購入費は 68億8千万円

今後の予定では、3月議会用地購入費の議決が必要となります。

日本共産党市議団は、アサヒ跡地活用については、老朽化した公共施設の移転新築は必要という立場に立つとも

日本共産党 上田さち子です



2013. 10. 6号

(発行)

日本共産党市会議員
上田さち子
川添町五・十八
電・三五二二八一三

子どもたち、運動会で全力!

各地で運動会が開催され、徒競走・ダンス・騎馬戦などなど、イキイキと演技する子どもたちに拍手をおくりました。



に、名神高速道路西の「道路整備」は市として実施の必要なしと反対していましたが、今回、民間開発事業者が道路整備を行い、市に無償提供されることになりました。

私のブログ「上田さち子とコーヒータイム」を更新中です。ぜひ、訪問して下さい。お待ちしております。

もっと、市民のくらし応援の予算を！

8月下旬から続いていた「9月決算議会」が30日閉会した。一般議案とともに平成24年度の決算審査が行われ、日本共産党市議団は「決算認定」に反対しました。

24年度決算は、34年連

続黒字で、一般会計では38億2000万円。この半分を積み立て、基金合計は200億円超えにもなりません。

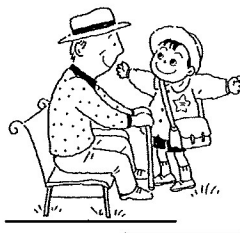
財政力活かし、社会保障充実など 国の悪政の防波堤に

討論では、子ども医療費中

「満蒙開拓平和記念館」に行ってきました

今年4月にオープンした、長野県下伊那郡阿智村の「満蒙開拓平和記念館」に行ってきました。

戦前、幻の「満州国」に貧しい農家の青年たちが「20町歩の土地と1000円支給（当時の農家の年収は760円ほど）」との触れ込みで、全国各地から中国東北部へ。しかし、終戦直前に参戦したソ連軍による襲撃から、着の身着のままの逃避行。その中で「足手まとい」になる幼い子供や高齢者たちが親族の手で次々殺されていった……。手に取った「証言集」に、胸がつぶれる思いでした。戦争の犠牲者はいつも女、子供、年寄です。戦争につながることはいやですね！



学卒業まで無料や、他市に先駆け「住宅リフォーム助成制度」の実施など評価。しかし、介護保険料や後期高齢者医療保険料引き上げ、保育料引き上げなど市民負担増を招いていることを指摘。一方、市の借金も順調に減り、貯金は200億円を超すなど豊かな財政状況も明らかにしました。

市民にメリットない「食肉センター」に、毎年1億円以上も税金投入！

西宮浜に市の「食肉センター」があり、阪神間に安全安心な肉を提供する大事な施設と説明が。決算質疑で、センターで屠畜される牛や豚が、阪神間で流通・消費されている実態は全く不明と局長が答弁。日本共産党は市立の施設として維持管理の必要性もなく、税の投入の必要性もないと反対。

最後に市は、市民のくらしを応援するために、独自で介護保険料の引き下げなど社会保障充実を進める力があるとして、次年度の予算編成に対する要求も行いました。